

財政見通し

(平成19年度から平成23年度)

平成19年3月

宝 塚 市

(企画財務部財務室財政課)

作成概要

1 見通し期間

平成19年度から平成23年度まで(5カ年)

2 財政見通し作成上の前提条件

今回作成する財政見通しの前提条件は次のとおり

項目		前提条件														
対象とする会計		普通会計一般財源ベース														
財政見通し年度		平成19年度～平成23年度（5カ年）														
平成18年度数値		平成18年度 3月補正後予算額														
平成19年度数値		平成19年度 当初予算額														
市税		<p>【個人市民税】</p> <p>平成19年度 当初予算額（定率減税の廃止、比例税率（フラット化）反映後）</p> <p>平成20年度～平成23年度 今後の見込額</p> <p>【固定資産税・都市計画税】</p> <p>平成21年度 評価替えを見込む</p> <p>※ 経済前提</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成20</th> <th>平成21</th> <th>平成22</th> <th>平成23</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名目経済成長率</td> <td>2.20%</td> <td>2.20%</td> <td>2.20%</td> <td>2.20%</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成19年1月25日に閣議決定された「日本経済の進路と戦略」の記述から財務省が平成19年度予算の後年度歳出・歳入への影響試算等に採用した名目経済成長率による。</p>					年 度	平成20	平成21	平成22	平成23	名目経済成長率	2.20%	2.20%	2.20%	2.20%
		年 度	平成20	平成21	平成22	平成23										
名目経済成長率	2.20%	2.20%	2.20%	2.20%												
譲与税・交付金		<p>【所得譲与税】</p> <p>平成19年度以降 廃止</p> <p>【配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金】</p> <p>平成19年度 当初予算額</p> <p>平成20年度以降は前記経済前提による</p> <p>【地方特例交付金】</p> <p>平成19年度 平成18年度からの児童手当拡充分、及び平成19年度からの乳幼児加算分を計上</p> <p>平成20年度以降 平成19年度と同額を計上</p> <p>【特別交付金】</p> <p>平成19年度 当初予算額</p> <p>平成20年度以降 平成19年度地方財政対策の概要より平成19年度と同額を平成21年度まで計上</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成19</th> <th>平成20</th> <th>平成21</th> <th>平成22</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国の予算措置見込</td> <td>2,000億円</td> <td>2,000億円</td> <td>2,000億円</td> <td>廃止</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 平成19年度地方財政対策の概要より</p>					年 度	平成19	平成20	平成21	平成22	国の予算措置見込	2,000億円	2,000億円	2,000億円	廃止
		年 度	平成19	平成20	平成21	平成22										
国の予算措置見込	2,000億円	2,000億円	2,000億円	廃止												
歳入																

項目		前提条件
	交付税	<p>【普通交付税】</p> <p>平成19年度 当初予算額</p> <p>平成20年度以降</p> <p>発行済地方債の理論償還率等から基準財政需要額、市税や譲与税・交付金等の今後の見込額から基準財政収入額を見込むことにより、今後の見込額を算出</p> <p>【特別交付税】</p> <p>平成19年度 当初予算額</p> <p>平成20年度以降 平成19年度当初予算額と同額を計上</p>
	臨時財政対策債	<p>平成19年度 当初予算額</p> <p>平成20年度以降 対前年度伸率△10%として算出</p>
	その他の収入	<p>【減税補てん債】</p> <p>平成19年度以降 廃止</p> <p>【寄付金】</p> <p>平成19年度 当初予算額</p> <p>平成20年度以降 環境整備費の減を見込む</p> <p>【特定目的基金取り崩し】</p> <p>平成19年度 長寿社会福祉基金取り崩し3億、(仮称)子ども未来基金取り崩し1.7億を計上</p> <p>平成20年度～平成22年度 長寿社会福祉基金取り崩し2億、(仮称)子ども未来基金取り1.5億円を計上</p> <p>平成23年度 長寿社会福祉基金取り崩し1億、(仮称)子ども未来基金取り崩し1.5億を計上</p>
歳出	人件費	<p>【職員等 person 費】</p> <p>平成19年度 当初予算額</p> <p>平成20年度以降 定員適正化計画に基づく見込額</p> <p>定期昇給は見込む、ベースアップは見込んでいない</p> <p>【議員報酬、委員報酬】</p> <p>平成19年度 当初予算額</p> <p>平成20年度以降 今後の見込額</p> <p>平成22年度は市長選挙関係報酬、平成23年度は市議会議員選挙関係報酬を見込む</p>
	扶助費	<p>平成19年度 当初予算額</p> <p>平成20年度以降 対前年度伸率3%として算出</p>
	公債費	<p>【既発債】 実額</p> <p>【新発債】 臨時財政対策債、投資所要額(40億円)等を見込む</p> <p>平成20年度から平成22年度は、土地開発公社経営健全化のための貸付債の発行を見込む</p> <p>公募債の償還金積立分を含む</p> <p>公共用地先行取得債分は利息分を計上</p> <p>新発債の金利は年利2.9%で試算</p>
	物件費	<p>平成19年度 当初予算額</p> <p>平成20年度以降 対前年度伸率0%として算出</p> <p>ただし、職員削減に伴う委託費増を見込むとともに、平成22年度は市長選挙関係経費、平成23年度は市議会議員選挙経費を見込む</p>

項目		前提条件
	補助費等	平成19年度 当初予算額 平成20年度以降 対前年度伸率0%として算出 ただし、公営企業補助金は今後の見込額。また、平成22年度は市長選挙関係経費、平成23年度は市議会議員選挙経費を見込む
	維持補修費	平成19年度 当初予算額 平成20年度以降 対前年度伸率0%として算出
	積立金	平成19年度 (仮称) 子ども未来基金積立金を計上 平成20年度以降 見込んでいない
	繰出金	平成19年度 当初予算額 平成20年度以降 給付費に係る繰出金については、各特別会計での今後の見込額
	投資的経費	平成19年度 当初予算額 平成20年度以降 一般財源ベースで年間27億円を見込む

財政見通し(普通会計一般財源ベース)

(平成19年3月作成)

(3月補正後)

(単位:百万円)

区 分		H18 (2006)	H19 (2007)	H20 (2008)	H21 (2009)	H22 (2010)	H23 (2011)	H19-23 5カ年合計
収入	A 市税	34,437	35,877	36,628	36,779	37,360	37,966	184,610
	B 地方譲与税・交付金	5,509	4,193	4,274	4,358	4,044	4,131	21,000
	C 地方交付税等	4,690	4,885	4,241	3,844	3,555	3,018	19,543
	普通交付税	2,307	2,585	2,126	1,894	1,755	1,353	9,713
	特別交付税	450	450	450	450	450	450	2,250
	臨時財政対策債	1,933	1,850	1,665	1,500	1,350	1,215	7,580
	D その他の収入	2,513	3,836	1,680	1,620	1,620	1,520	10,276
	減税補てん償等	409						0
	繰越金	581						0
	寄附金	756	730	710	710	710	710	3,570
	特定目的基金取り崩し	(200)	470	350	350	350	250	1,770
その他の収入	767	2,636	620	560	560	560	4,936	
E 計(A+B+C+D)	47,149	48,791	46,823	46,601	46,579	46,635	235,429	
支出	F 義務的経費	27,442	26,847	26,908	26,361	26,274	25,131	131,521
	人件費	14,932	14,230	14,014	13,841	12,996	12,157	67,238
	扶助費	4,061	4,033	4,154	4,278	4,407	4,539	21,411
	公債費	8,449	8,584	8,740	8,242	8,871	8,435	42,872
	G その他の経費	18,709	19,895	18,661	19,022	19,355	19,841	96,774
	物件費	7,505	7,789	7,737	7,871	8,087	8,272	39,756
	補助費等	6,212	5,587	5,758	5,794	5,802	5,826	28,767
	企業会計補助金	3,525	3,520	3,741	3,777	3,777	3,759	18,574
	その他補助金	2,687	2,067	2,017	2,017	2,025	2,067	10,193
	維持補修費	273	301	301	301	301	301	1,505
	積立金	300	1,670	0	0	0	0	1,670
	繰出金	4,401	4,524	4,842	5,033	5,142	5,419	24,960
	その他	18	24	23	23	23	23	116
	H 投資的経費等	3,455	2,641	2,700	2,700	2,700	2,700	13,441
	I 計(F+G+H)	49,606	49,383	48,269	48,083	48,329	47,672	241,736
J 歳入歳出差引(E-I)	△ 2,457	△ 592	△ 1,446	△ 1,482	△ 1,750	△ 1,037	△ 6,307	
繰り越すべき財源 K							0	
収支不足額 J-K	△ 2,457	△ 592	△ 1,446	△ 1,482	△ 1,750	△ 1,037	△ 6,307	
財政対策	構造改革取り組み額			1,446	1,482	1,750	1,037	5,715
	基金取り崩し予定額	2,457	592	0	0	0	0	592
財政対策後の実質収支		0	0	0	0	0	0	0
財政調整・市債管理基金残高		4,502	4,460	4,460	4,460	4,460	4,460	

※収入欄の平成18年度(3月補正後予算)の特定目的基金取り崩し額は、集計に含まず参考数値としています。
平成19年度以降は、都市経営改革大綱行動計画により、特定目的基金の取り崩し見込額を計上しています。

構造改革実行による財源不足解消スキーム＜平成19年度～平成23年度＞

(単位：百万円)

年度	今回見直した財政計画				基金取り崩し額	基金取り崩し後不足額	構造改革数値目標						(参考) 財政調整・市債管理基金残額
	収入(見込み)額		支出(見込み)額				計	構造的取り組み額					
	A	うち臨時財政対策債	B	A-B									
18	47,149	1,933	49,606	△ 2,457	2,457	0							4,502
19	48,791	1,850	49,383	△ 592	592	0	0	0					4,460
20	46,823	1,665	48,269	△ 1,446	0	△ 1,446	1,446	0	1,446				4,460
21	46,601	1,500	48,083	△ 1,482	0	△ 1,482	1,482	0	1,446	36			4,460
22	46,579	1,350	48,329	△ 1,750	0	△ 1,750	1,750	0	1,446	36	268		4,460
23	46,635	1,215	47,672	△ 1,037	0	△ 1,037	1,037	0	1,446	36	268	△ 713	4,460
19-23 合計	235,429	7,580	241,736	△ 6,307	592	△ 5,715	5,715						

財源不足解消に向けた構造改革的取り組み

財源不足解消に向けて、都市経営改革行動計画に掲げる項目を全部局で総力をあげて取り組むこととする。

- ① 事務・事業の合理化、経費節減の推進
- ② 補助金等の見直し
- ③ 公共工事のコスト縮減
- ④ 公的施設のあり方と財産の有効活用
- ⑤ 歳入の確保
- ⑥ 戦略的アウトソーシング
- ⑦ 定員管理の適正化
- ⑧ 給与の適正化等
- ⑨ 特定目的基金の取り崩し

地方債の状況

(単位:百万円)

区 分	H18	H19	H20	H21	H22	H23
地方債発行額	6,405	5,210	6,088	6,074	11,262	5,215
普通債	4,062	3,360	4,000	4,000	4,000	4,000
公社健全化貸付債	0	0	423	574	5,912	0
公共用地先行取得債	0	0	0	0	0	0
臨時財政対策債	1,934	1,850	1,665	1,500	1,350	1,215
減税補てん債	409	0	0	0	0	0
元金償還額	6,296	7,223	7,358	6,916	7,457	6,935
地方債残高	90,076	88,063	86,793	85,951	89,756	88,036

※ 公債費の利率は2.9%で試算